

特集

◆機械部門の取り組み ◆社員が紹介!JR四国のお仕事



Monthly Picks 今月の注目情報!

松山駅新駅舎はおかげさまで開業1周年!

2024年9月29日に開業した松山駅新駅舎と高架下商業施設「JR松山駅だんだん通り」がおかげさまで1周年を迎えます。

これまでのご利用への感謝をこめ、各種キャンペーンを開催します!ぜひお越しください!

■キャンペーン期間:9月26日(金)~10月13日(月・祝)

- JR松山駅鉄道フェスタ 期間:9月27日(土)~28日(日)
内容:鉄道グッズ販売、ステージイベント、お子さま向けツアー等
- JR松山駅だんだん通り1周年記念
~秋をぎゅっと楽しむだんだんキッズ祭り~
期間:10月11日(土)~13日(月・祝)
内容:大抽選会・松山駅西口駅前広場でのイベント等



JR

JR四国

NEWS

9 2025



Featured

特集

お客様に安全で快適な列車運行・ 旅客サービスを提供するために

◆鉄道会社の機械部門のお仕事とは？

JR四国の機械部門では、約1,400台に及ぶ機械設備を常に良好な状態に保ち、安全で快適な列車運行と質の高い旅客サービスを支えています。機械系の技術者は、設備の計画・設計から工事監理、保守管理に至るまで一貫して携わり、安心してご利用いただける快適な空間づくりに日々取り組んでいます。



◆鉄道会社の「機械設備」とは？

主な駅 機械設備

駅では、出札・改札業務を駅員の代わりに行う券売機・自動改札機の整備により、業務の効率化を図っています。また、お客様に駅施設を快適に利用していただけるよう、冷暖房などの空気調和設備や、駅構内の移動を円滑にするためエレベーターやエスカレーターなどの昇降設備も整備しています。



券売機



自動改札機



冷暖房・換気装置



昇降設備

主な車両保守 機械設備

お客様に鉄道を安全・快適にご利用いただくため、車両の定期的な保守（メンテナンス）を行う、各種機械設備を整備しています。なかでも特殊な機械設備である、在姿車輪旋盤（ざいししゃりんせんぱん）は車両に搭載された状態の車輪を回転させながら削り、車輪の摩耗や損傷を修復する装置です。これにより、車両の騒音や振動を抑え、快適な乗り心地の維持に貢献しています。



車両洗浄装置



在姿車輪旋盤



天井クレーン



列車給油設備

◆機械部門のトピックス



～新松山駅のQR対応自動改札機導入 2024年9月～

JR四国では、通常の磁気きっぷに加えて、チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」で表示されるQRコードをかざして通過できる、QR対応自動改札機を初めて導入しました。また、機器の導入にあわせて、遠隔による監視・操作体制も整備することにより、メンテナンスの省力化を図るとともに、より迅速で丁寧なサービス提供を目指しています。

※QRコードは株式会社センソーウェブの登録商標です。



QR対応自動改札機

◆機械部門を担う“人”

【計画担当】

本社機関で機械設備の計画業務を担当しています。機械はお客様サービス提供や車両整備に関わるもので多種多様です。多角的な視点で適切な計画が出来るよう取り組んでいます。



工務部工事課：近石社員

【保全担当】

現業機関で機械設備の維持管理業務を担当しています。各種機械の点検や状態監視、修理を通じてお客様に安心して快適にJR四国をご利用いただけるよう、日々業務に取り組んでいます。



高松機械建築区：新池社員

【工事担当】

現業機関で機械設備の新設・撤去工事を担当しています。機械設備を利用されるお客様や駅、運転所などの社員が、心地よく使用できるように心がけて、日々業務を行っています。



高松機械建築区：藏元社員

社員が紹介!

JR四国のお仕事

このコーナーでは、JR四国の様々な部門で働く社員の仕事の様子や休日の過ごし方をご紹介します!

今回は、列車の運行管理を行う「指令員」のお仕事と、観光列車でおもてなしを行う「ものがたり列車アテンダント」のお仕事についてです。

どんなお仕事? 指令員って

茂社員
運輸部運輸課

運行管理をしています。 高松CTC*では本四備讃線・予讃線(高松~松山駅間)・高德線・鳴門線・徳島線の運行管理を行っています。また、本社指令としてJR四国管内全線の総括も行っています。普段は、昼間に制御盤を通して列車監視、夜間に保守作業などの工事の管理を行っています。異常時では、行き違い駅の変更などの運転整理や情報提供を行い、安心・安全・快適な鉄道輸送を提供できるように努めています。無線や電話を通じてのやり取りが多いので、相手との認識のずれが無いように一つひとつ丁寧なやりとりを心がけています。なかなかお客様と直接関わることのない仕事ですが、無事に1日の列車運行を終えられた時はほんとに安心すると同時に大きなやりがいを感じます。

※CTCとは、Centralized Traffic Control=列車集中制御装置の略称です。

列車の計画もしています。 お客様のご利用に合わせて、臨時列車や増結の計画を行います。JR四国の顔となる「ものがたり列車」の運行計画から、学校の遠足やテストに合わせた増結まで様々な業務があります。ダイヤと向き合いながら、各線区や車両等のルールに合わせて列車を設定します。お客様のことに加え、使用する車両や設備など考えることや打ち合わせ箇所が多岐に渡り大変な作業ですが、自分のオリジナルの列車が無事に走行した時の達成感はひとしおです。また、自分が設定した臨時列車に乗車した際は、実際に楽しんでいるお客様を見てこちらも大変嬉しい気持ちになりました。

仕事の中で苦労したエピソードは? 近年の台風や大雪など災害が激甚化する中で鉄道輸送を守ることが課題の一つです。なるべくお客様にはご迷惑をおかけしないように、早めの情報提供や計画運休を行っています。また、万が一トラブルが発生した場合は、お客様を救済するため、バスやタクシーなどの代替の輸送手段を手配します。夏になると、台風やゲリラ豪雨に備え、天気予報と雨量計や雨雲レーダーの情報から毎日目が離せなくなります。現場の状況を正確に把握し、的確な指示を出すには大変苦労しますが、お客様に少しでも快適な鉄道輸送を提供できるように努力していきたいと思っています。

休日のリフレッシュの仕方は? ドライブが休日のリフレッシュになっています。学生時代から欲しいと思っていた車を入社後購入し、今や日々の買い物から旅行まで頼りになる相棒にしています。軽自動車なので少し非力なところは否めませんが、そこが逆に愛おしくなったりします。(笑)色々ある悩み事もドライブをしながらだといひ答えが浮かんだり吹っ切れたりするので、メンタル的にもいいリフレッシュになっています。遠くは京都や阿蘇まで行きましたが、今後は東京や北海道にもチャレンジしていきたいです。



どんなお仕事? アテンダントって

山田社員
千年ものがたり企画室

ものがたり列車の乗務をしています。 観光列車「四国まんなか千年ものがたり」と「志国土佐時代の夜明けのものがたり」に乗務して、車内で食事の提供、物品販売、観光案内をしています。乗務では、観光列車ならではの特別なおもてなしを心がけており、地元の魅力や沿線の歴史・文化をお伝えしながら、お客様にとって思い出に残る時間を提供できるよう努めています。この仕事のやりがいは、お客様の非日常の旅に携われることです。観光列車に乗るお客様の多くは、特別な体験や思い出を求めて来られます。その期待に応えられたとき、「乗ってよかった」「また来たい」といった声を直接いただけるのが、大きな喜びです。また、美しい四国の自然や季節ごとの風景を列車の車窓から毎回眺められることも、この仕事ならではの魅力です。地域の魅力を再発見し、それをお客様と共有できることに誇りを感じながら働いています。

商品管理やイベントの企画を担当! 列車の運行日以外には、商品管理、運行準備、イベントの企画など幅広い業務を行っています。最近では、時代の夜明けのものがたり5周年イベントの企画や、車内の七夕飾りを行いました。沿線でおもてなしをしてくださる皆さまに願い事を書いていただいたところ、たくさんの短冊が集まりました。微笑ましい願いごとから、時代の夜明けのものがたりへの愛にあふれた心温まるメッセージまで寄せられ、感動しました。

仕事の中で苦労したエピソードは? 質の高いサービスを提供するため、話し方や言葉遣い、身だしなみ、所作に至るまで、細心の注意を払っています。なかでも特に難しいと感じたのは、狭い車内で円滑に連携をとるため、常に周囲に目を配らなければならない点です。お客様の様子に気を配るのももちろん、他のアテンダントが何をしているのか、自分は次に何をすべきかを瞬時に判断し、チームとして動くことが求められます。ありがたいことに、沿線の地元の皆さまからたくさんのお見送りをいただくため、お客様よりも先にそれを見つけてご案内できるよう、乗務中は常に気を張っています。また、列車の運行に関する事務作業もあるため、表に出る接客業務だけでなく、裏方の仕事も頑張っています。

休日のリフレッシュの仕方は? 旅行・カラオケ・美味しいものを食べる!観光列車にご乗車されるお客様の影響もあってか、休日は出かけることが増えました。近場では、お気に入りのカフェによく足を運んで、顔を覚えられほどの常連になってしまいました。居心地の良い空間で、美味しいものを食べながらおしゃべりするの幸せです。旅行も好きで、常に「次はどこへ行くか」と計画を立てています。最近では函館に行ってきました。四国とはまったく異なる自然の風景や、美味しい食事を存分に楽しめました。なかでも、函館サーモンと夕張メロンには感動しました。また近いうちに訪れたいと思っています。一方で、家でのんびりと過ごす時間も好きで、大切にしています。





沿線通学生 寄稿コーナー 第11回

MY STATION

香川県立丸亀高等学校



このコーナーは四国の通学生のみさんに鉄道に親しみをもってもらいたいと企画しました。年4回掲載します。

最寄駅 丸亀駅

High school プロジェクトツアーの感想

石田 尚幹さん(3年)

四国サポーターズクラブの方のご指導をいただき、歴史と食文化をテーマに四国の課題を認識し、地域資源を再評価することを目的に活動をしてきました。企業の方々と共にツアーを企画・実施することができ、非常に貴重な経験となりました。

最初は大人の方々と協働に不安もありましたが、企業の皆様は私たち高校生の意見を真剣に聞いてくださり、協働を通して若い視点を活かした企画作りに取り組むことができました。地域の魅力を再発見し、それを観光資源として活用する過程で、四国の持つ豊かな自然や文化の深さを改めて実感しました。

プロジェクトを通じて、企画力やコミュニケーション能力、そして地域への愛着が深まりました。参加者の方々に喜んでいただけたときの達成感は格別で、自分たちの活動が地域活性化に少しでも貢献できたという実感を得ることができました。



この経験は将来の進路を考える上でも大きな影響を与えてくれました。今後も地域の発展に関わる活動に積極的に参加し、四国の魅力を多くの人に伝えていきたいと思っています。

この経験は将来の進路を考える上でも大きな影響を与えてくれました。今後も地域の発展に関わる活動に積極的に参加し、四国の魅力を多くの人に伝えていきたいと思っています。



学校紹介

川成 琴子さん(3年)

香川県立丸亀高校、通称「丸高」は132年の歴史を持つ県内有数の伝統校です。

「終始一誠意」の校訓のもとに、生徒一同、日々の学習や部活動、ボランティア活動に取り組んでいます。美しい自然に囲まれ、丸亀城も望むことができる校舎には、それぞれが高い目標を持ち、互いに切磋琢磨し合える仲間たちが集まっています。国公立大学や、難関私立大学進学を目指す人が多く通っているため、勉強に対して真剣に向き合うクラスの雰囲気、自身の意識も常に高く持つことができます。

また、「文武両道」をモットーに、各部活動で素晴らしい功績を数多く記録しているのも丸高の魅力の一つです。文化部も運動部も、高いポテンシャルと分析力、部活動に全力で取り組む姿がとても印象的です。

勉強や部活動以外にも、丸高は学校行事にも力を入れています。というのも、企画、運営を全校生徒の力でこなしているのです。生徒会役員がリーダーとなって、理想の学校行事を生徒自身で実現しています。その活動の中で生徒たちは実行力や主体性を身につけて、将来優秀な人材になるための人間力を鍛えています。

このように、さまざまな面で素晴らしい実績を持つ学校に通えることこそ、私たちの誇るべきところなのです。



学校行事(ラフティング)



運動会



通学の思い出

松田 佳子さん(3年)

2年前の4月、少し大きめの制服を着て、手汗と切符を握りしめ、人混みの中で耳を澄まし「丸亀駅～」というのを待っていました。丸亀市は私の住んでいる詫間町から4駅ほどの電車通学にはちょうどいい距離にあります。最寄りの丸亀駅で降車し、そこから20分程歩くと丸亀高校に着きます。JR通学で特に思い出があるのは帰りの電車です。行きは、絶対学校に遅れてはいけないという使命感から乗り過ごす事はないのですが、帰りはつい気が緩んで寝てしまうことがよくありました。気づけば車窓から黄色い観音寺駅の看板をよく見たものです。少しでもJRに詳しくなろうとこのプロジェクトに参加させていただき、今は詫間駅ののどかな田園辺りで降車できています。JRに日々感謝しながら過ごしたいです。あと残り少ないJR通学ライフで乗り過ごすことのない数ヶ月を過ごすことができるのか!?



校長先生からひと言

香川県立丸亀高等学校 校長

宮滝 寛己先生

本校、通称「丸高」は、全日制・定時制・通信制をあわせて1,000名以上の生徒が学ぶ、創立132年の歴史と伝統を誇る学校です。卒業生は各分野で活躍し、在校生の大きな励みとなっています。校訓「終始一誠意」のもと、生徒たちは学業や部活動に全力で取り組み、「文武両道」を実践しています。近年は探究学習やICTの活用にも力を入れ、知・徳・体の調和を目指した教育を展開しています。今後も地域と連携し、社会に貢献できる人材の育成を目指してまいります。



JR四国先輩からのメッセージ

四国国家連携部 次長

難波 恵美社員

平成元年卒の難波です。この2年間、四国サポーターズクラブの「High Schoolプロジェクト」において、地域資源を深掘りしたツアーの企画や、お客様のご案内、さらにはフィンランドの高校生との交流において英語で立派にプレゼンを行うなど、後輩の皆さんの活躍に頼もしさを感じました。今回の総合探究学習の経験を活かし、今後も地域と関わりながら成長していける大人になってほしいと願っています。



ABOUT THE SCHOOL

香川県立丸亀高等学校

- 〒763-8512 香川県丸亀市六番丁1番地
- 生徒数:832人(全日制)
- 開設年度:1893年(明治26年)
- 創立132年
- 校訓:終始一誠意



列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ

JR四国電話
案内センター ☎0570-00-4592

(お客様がお使いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合があります。)

受付時間(年中無休)
8:00~19:00
通話料がかかります。



シコクを、おトクに。スマえきで。

「スマえき」はいつでもどこでもきっぷが買える、JR四国のチケットアプリです。



JR四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行:四国旅客鉄道株式会社 広報室
〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8番33号